

通知表の見方

1. 観点別評価

- ① 各教科の観点別評価の項目は学習指導要領に準じ、国語は 5 観点、その他の教科は 4 観点に分けられています。

教科	評価の観点		
国語	国語への関心・意欲・態度	音楽	音楽への関心・意欲・態度
	話す・聞く能力		音楽表現の創意工夫
	書く能力		音楽表現の技能
	読む能力	美術	鑑賞の能力
	言語についての知識・理解・技能		美術への関心・意欲・態度
社会	社会的事象への関心・意欲・態度		発想や構想の能力
	社会的な思考・判断・表現		創造的な技能
	資料活用 of 技能		鑑賞の能力
	社会的事象についての知識・理解	保健体育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度
数学	数学への関心・意欲・態度		運動や健康・安全についての思考・判断
	数学的な考え方		運動の技能
	数学的な技能	技術・家庭	運動や健康・安全についての知識・理解
	数量や図形などについての知識・理解		生活や技術への関心・意欲・態度
理科	自然事象への関心・意欲・態度		生活を工夫し想像する能力
	科学的な思考・表現		生活の技能
	観察・実験の話	英語	生活や技術についての知識・理解
	自然事象についての知識・理解		コミュニケーションへの関心・意欲・態度
			外国語表現の能力
			外国語理解の能力
			言語や文化についての知識・理解

- ② それぞれの観点ごとに 3 段階で、評価を行います。

観点別評価	
A	十分満足できる
B	概ね満足できる
C	努力を要する

2. 評定

- ① 観点別評価により出した A・B・C を数値化します。

A : 3 点 B : 2 点 C : 1 点

ただし、「関心・意欲・態度」の観点は評定に含まれません。

- ② 各教科の基準により合計点を出します。その際、観点の中で、他の観点より「重み」をつけて換算する教科もあります。

例) 保健体育 「運動の技能」… 3倍 $\Rightarrow A = 3 \text{ 点} \times 3 = 9 \text{ 点}$

【 各教科の観点の合計点の出し方 】

国語・社会・数学・理科・音楽・技術・家庭・英語は、重み付けはしない。

美術では、発想や構想の能力・創造的な技能の点数をそれぞれ2倍にして合計する。

保健体育では、運動の技能の点数を3倍にして合計する。

- ③ 合計点をもとに各教科の評定の範囲により、5段階で評定をつけています。

評定	
5	特に程度が高い
4	十分満足できる
3	概ね満足できる
2	努力を要する
1	一層努力を要する

【 各教科の評定の範囲 】

国語

点数	12	11	10	9	8	7	6	5	4
評定	5	4	3	2	1				

数学・社会・理科・英語

点数	9	8	7	6	5	4	3
評定	5	4	3	2	1		

音楽

点数	9	8	7	6	5	4	3
評定	5	4	3	2	1		

技術・家庭

点数	9	8	7	6	5	4	3
評定	5	4	3	2	1		

美術

点数	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
評定	5	4	3	2	1						

保健体育

点数	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
評定	5	4	3	2	1						